

低温及び凍霜害に係る農作物被害防止技術対策

平成25年4月5日
山口県農林水産部

1 水稲

育苗中の苗については、気温の変化に留意し、育苗ハウスの加温や育苗箱の被覆等苗の生育にあわせた温度管理を徹底し、健苗育成に努める。

特に、保温時における温度の上昇で徒長や焼けを起こさないよう注意する。

また、寒暖の差による立枯症等には十分注意をすること。移植作業については、活着適温に留意し、気温及び水温が十分上昇してから作業を行う。

2 麦類

出穂後の開花期が赤かび病の防除適期となるが、低温により例年より出穂・開花が遅れたり、不斉一となることが予想されるため、ほ場の見回り等により適期防除に努める。

3 露地野菜

(1) 生育期間中のもの

タマネギ、キャベツ等の生育期間中のものは、生育の遅れや玉肥大不良、病害の発生が予想される。

排水溝の点検などほ場の排水を徹底するとともに、病虫害発生予察情報等を参考に病害の早期発見、早期防除に努める。

低温や遅霜による生育遅延や障害が懸念されるものは、べたがけ資材の利用等の対策が有効である。

(2) これから播種・定植するもの

出来るだけほ場の排水を良くするよう、①排水溝を設置し、落とし口へつなげ土壌表面水を速やかにほ場の外へ出す、②荒起こし後、畝立てまで期間がある時には、仮畝や中溝を必ず設置して降雨に備える。

ナス等の定植については、活着を促進するために、①マルチを事前に張っておき地温を高めておく（土壌水分を適湿にする）、②植え付けは晴天日の風のない日に行う、③一番花は、ホルモン処理で確実に着果させる等の管理を徹底する。

*老化苗の場合は、液肥の灌注や1番花の除去等を生育を見ながら対策をとる。

4 施設野菜

(1) 生育期間中のもの

この時期は、まだ夜温が下がることがあるので被覆ビニールの点検補修を行うなど、ハウスの保温性を高め、適切な夜温確保に努める。一方、日中はハウス内が高温や多湿条件にならないよう換気を十分行う。

また、病害が発生した場合には、速やかに防除を実施する。

トマトについては、着果対策としてホルモン剤処理を行う。

(2) 育苗期間中のもの

野菜類の育苗に際しては、外気温が低い時期には施設内が多湿となり、病害発生に好適な環境となりやすい。

低温障害を受けないよう留意しながら、十分な換気を行う。
また、病害が発生した場合には、速やかに防除を実施する。

5 花き

発芽期又は定植後の幼苗期は、不織布などの被覆資材のべたがけ等により地温の上昇等を図る。

加温設備のあるハウス施設等では、暖房機の不着火等による低温障害がないよう暖房機具の保守・点検・補修を行う。

ハウスなどの保温施設では、保温効率を高めるためハウスバンドの緩み、ビニールの破損や隙間などがなく確認し、必要があれば補修等対策を講じて密閉度を高める。寒さが厳しい場合はカーテンや多層被覆などにより更なる保温対策に努める。

灌水の必要がある場合には、日中の温度が高い時間帯に行い、適湿を保つようにする。病害が発生した場合には、速やかに防除を実施する。

6 果樹

(1) 霜害発生前の予防対策

霜害の発生するおそれのある地帯では、霜害警報連絡体制を確認し、防霜ファンや夜間散水用スプリンクラー等の稼働点検を行う。

冷気の停滞は霜害の発生を助長するので、防風樹等で冷気が停滞するような場所は裾部を刈り込む。

燃焼法で防ぐ場合は周辺環境に十分配慮するとともに、固形燃料や重油、灯油などばい煙の発生が少ない燃料を使用する。

雑草が繁茂している場合や敷きわらを早くから行うと、地温の放熱を妨げ霜害を助長するので、除草を徹底し、敷きわら（草）は晩霜の危険がなくなる時期まで控える。

土壌が乾燥している場合には、散水を行う。散水は日中の温度が高い時間帯に行い、地中へ蓄熱させる。

(2) 霜害発生後の被害軽減対策

霜害発生後、被害を受けた新梢はその後の生育をみて、枯死した部分はせん除する。

蕾、開花中に霜害を受けた場合は、残存花への人工受粉の徹底を図り、結実の確保に努める。

開花期以降、低温で推移して結実不良が予測されるときは、ナシ・リンゴ等では果実の形、発育差がはっきりするまで摘果を遅らせる。着果量が不足する場合は、一花そう二果着果させる。

結実量が少なく強樹勢になるおそれがある樹では、可能な限り着果させる。副芽や不定芽などから発生した徒長枝は整理し、翌年の結果枝・結果母枝として利用可能な枝は誘引などを実施する。

結実量が少ない樹では枝葉が過繁茂になりやすいため、結実量の減少程度や樹勢に応じて施肥量を減らす。

7 飼料作物

ソルゴー等の播種においては、降霜による被害が生じないように気温の動向を見て作業を実施するとともに、牧草収穫や放牧地への入牧は気象及び牧草生育状況に応じて行う。